



# 南高SSHだより

第4号  
H30.9.14  
新潟南高等学校  
SSH総務部発行

## 江風グローバル研修（アメリカ研修）事前研修を行いました！

開会	【アイスブレイキング】
Session 1	【プレゼンテーション準備講義】 Hannah 教授が適切なプレゼンテーションを外国語で行うための方略について講義を行う。
Session 2	【ディスカッションにおける関係性構築の日米比較】 ディスカッションを行う上での日本とアメリカの違いについて、Hannah 教授が講義する。文化的差異と、アメリカ研修でのディスカッションで想定され得る摩擦について考察する。
Session 3	【批判的思考力の育成】 批判的に物事を考え、議論する力の育成に関する講義を行う。生徒の簡易なディスカッション活動を含めたインタラクティブな授業となる。
Session 4	【デベート実践】 生徒は少人数のグループを作りデベートを行う。
Group Session 1	【少人数でのディスカッション実践】 Show & Tell 活動。事前に準備した内容を人に紹介するし、その発表を録音する。改善をくわえながら、よりよい発表を行う。
Session 5	【コミュニケーション技術向上講座】 海外で話をする際に適切または不適切な話題について学ぶ。また、ディスカッション時に役立つ表現を身につけ、適切な話題で話し合い活動をすすめる。
Session 6	【ディスカッション準備講座】 英語でディスカッションを行う際の表現や技能を学ぶ。
Session 7	【即興スピーキング活動】 ①2分×数回のクールで、生徒は教員から提示される異なった話題について英語で即興会話を展開する。 ②提示される奇妙な絵を、パートナーに英語で説明する。
Session 8	【アメリカ文化について】 本校ALT Ms. Wolfe がアメリカと日本文化の違いについて自然なスピードで生徒に話しかけ生徒が応じたり、課題解決を行ったりする実践的なトレーニング。
Session 9	【ディスカッション活動】 アメリカの授業で行われる手法を使い、生徒は夏目漱石の「こころ」についての意見交換を行う。
Session 10	【ALTとのディスカッション】 この研修で学んできたことを生かし、ALTの先生方と様々な話題について話し合う。
Group Session 2	生徒はここまでの学習で学んだ方略を基にグループプレゼンテーションを行う。ポスターセッション形式で行い、生徒間で質疑応答を行う。県内のALT数名にも参加してもらい、質疑応答にも取り組む。
閉会	教授や参加したALTから総括と今後のアドバイスをいただく。

2-9の42名と選抜試験に合格した普通科19名の61名が8月16日(木)から8月21日(火)の週末を除く4日間、新潟大学でプレゼンテーション・ディスカッション集中講座を行いました。

講師は Carmen Hannah 教授(新潟大学 教育学部)・本校ALT サマンサ先生・本校教諭南雲先生、村中先生です。

最終日には県内のALT 8名にも参加してもらい、英語漬けの4日間を過ごしました。

初日は緊張気味の生徒たちでしたが、日を追うごとに笑顔も増え、自信に満ちた表情で研修に参加していました。

来年1月末には Hannah 教授とALTの先生方を招き、アメリカで行う課題研究英語発表を指導してもらおう予定です。

### [表 当日のプログラム]

